

Press Release

早稲田大学 大学院教職研究科に クラウド型教育支援システム「マナバ」を導入

株式会社朝日ネット(東証一部、本社:東京都中央区、代表取締役社長:山本公哉、以下「朝日ネット」)は、早稲田大学 大学院教職研究科(所在地:東京都西新宿、以下「早稲田大学」)に、クラウド型教育機関向けポートフォリオシステム「マナバフォリオ」をご導入頂きました。

早稲田大学では教員養成における 100 年以上の歴史に加え、文部科学省の「大学・大学院における教員養成プログラム」「資質の高い教員養成推進プログラム」に採択(2005、2006年度)されるなど、新たな時代に則した教員養成の基盤となる研究を行ってきました。他方、近年の教育を取り巻く社会的状況の変化に伴い、学校教育や教員のあり方について様々な課題が指摘されており、これらの諸問題に対応することの出来る、豊かな社会性、人間性を備え、かつ高度な専門性をもつ教員の養成が急務となっています。そのような社会的要請に応えるため、早稲田大学では大学院教職研究科を 2008 年 4 月に設置することになりました。大学院教職研究科では、学校や教育委員会と連携し、様々な課題の解決に取り組むことの出来る「学校教育のリーダー」を養成することを目指しています。また、授業本来のカリキュラムに加え、「一人でも多くの子供に学びの場を提供する」という理念から、学生が模擬授業を行っている姿を動画で撮影し、それを一つの「教材」としてインターネット上の動画共有サービスに公開するという取り組みを行っております。

「マナバフォリオ」は、本取り組みをサポートするプラットフォームとして、ご導入を頂きました。よりよい成果物を動画共有サービスに投稿することを目的としており、学生は撮影した動画を自分の作品として「マナバフォリオ」に蓄積し、自身で振り返ることに加え、蓄積した動画をもとに学生同士でコミュニケーションを行います。その過程の中で、コミュニケーション力、指導力、問題解決力等を培うことにより、教員としての様々な資質を醸成することを合わせて目的としております。今後は本取り組みだけではなく、学生が教育実習に行った際に作成する日報を「マナバフォリオ」に蓄積し、それを教員が閲覧しコメントを行うことで、遠隔地における指導ツールとしてもご利用頂く予定です。また、学生には大学院卒業後も引き続き「マナバフォリオ」を活用頂くことで、現役の教師と教師を目指す学生のコミュニケーションの場としてご利用頂くことも合わせて考えております。

朝日ネットは、早稲田大学に関し、「マナバフォリオ」の提供とそのサポートを通して、より一層の貢献をして参りたいと考えております。



×

WASEDA University

クラウド型教育支援システム「manaba folio(マナバ フォリオ)」について

manaba folio(マナバ フォリオ)は、クラウドサービスで提供される、全く新しいポートフォリオシステムです。学習の成果をポートフォリオに貯め、本人がふり返り、学生同士で評価しあうことを実現します。「manaba folio(マナバ フォリオ)」の詳細はこちらをご覧ください。

<http://manaba.jp/about-folio.html>

学校名: 早稲田大学 大学院教職研究科

設立: 2008年4月1日

所在地: 東京都西新宿西早稲田1-6-1

専修免許:

・小学校教諭専修免許状

・中学校教諭専修免許状

(国語、社会、数学、理科、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語)

・高等学校教諭専修免許状

(国語、地理歴史、公民、数学、情報、理科、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語)

URL: <http://www.waseda.jp/ted/index.html>



<報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社朝日ネット 経営企画室 TEL 03-3569-3835

<商品・システムに関するお問い合わせ先>

株式会社朝日ネット クラウドサービス部 TEL 03-3569-3010